

資産運用が疑似体験できる「au WALLET ポイント運用」へ システム・運用商品パッケージを提供開始

このたび、KDDI アセットマネジメント株式会社（以下、「当社」という。）は、KDDI 株式会社（以下、「KDDI」という。）が4月9日にリリースを予定している au WALLET ポイントを利用し手軽に投資の疑似体験ができるサービス「au WALLET ポイント運用」（以下、「本サービス」という。）向けにお客様向けのユーザーインターフェイスからポイントの変動のバックエンドシステムまでをパッケージ化したシステム提供を開始いたします。本サービスのポイント増減の基準となるは当社が設定する「au スマート・プライム（高成長）」となります。

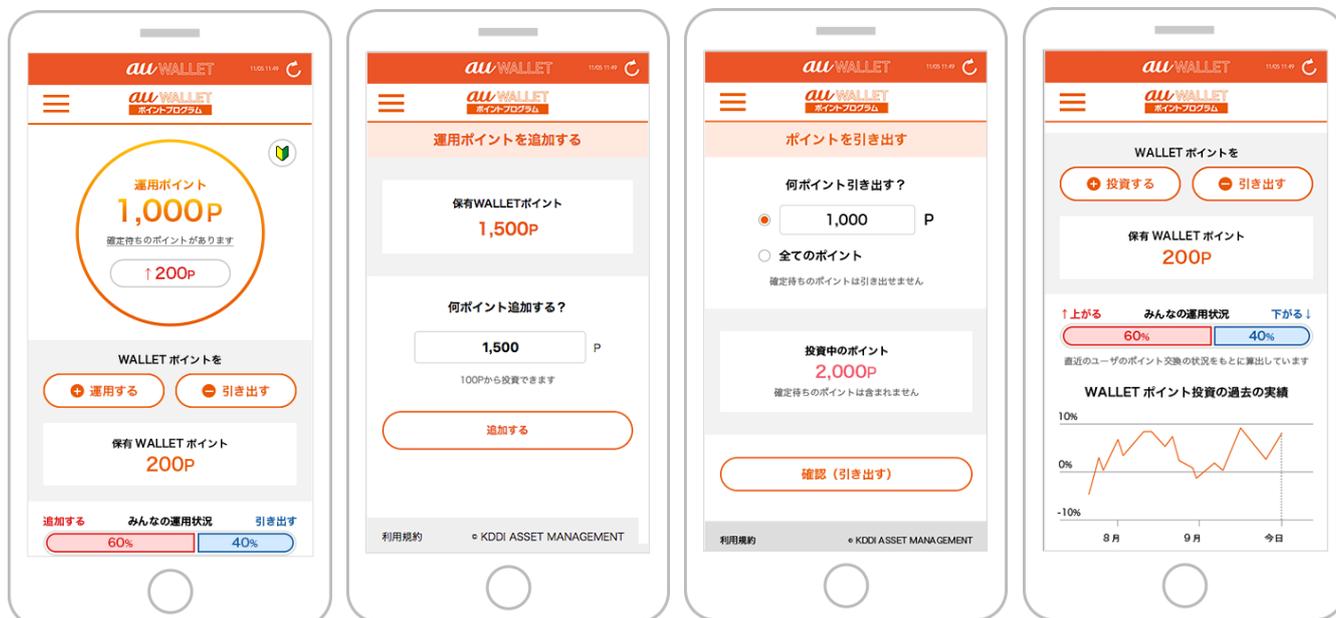
■システムと運用商品をパッケージ化し様々なポイントプログラムと連携可能に

本システムの提供は、KDDI がポイントプログラムの運営のノウハウと「au スマートファンドシリーズ」を設定・運用する当社の投資運用業の知見を融合することにより提供可能となりました。今後、ポイント運用システムをプラットフォーム化し、シームレスな外部連携が可能となるオープン API(application programming interface)を整備することで、ポイント運用サービスのニーズがある企業様向けに広く展開していくことを目指します。

当社は、お客さまに投資をもっと身近に感じていただき「貯蓄から資産形成へ」の流れを加速させるべく、金融体験をサポートする“ワクワクを提案し続ける会社”として新しい体験価値を創造していきます。

■「au WALLET ポイント運用」の特徴





※画面は開発中のものであり、実際のものとは異なる場合があります。

(1) au ID を持っていればすぐに始められる！

本サービスはお客さまに au ID でログインいただくことで、すぐにご利用いただけます。面倒な口座開設手続きを行う必要はございません。

(2) 運用するポイント数を決めるだけのかんたん操作！

様々なお客さまに広くご利用いただくため、複雑な操作を一切省きました。お客さまは運用したいポイント数を入力するだけのシンプルな UI で迷うことなく投資を体験することができます。

(3) 運用中のポイントを引き出せば、WALLET ポイントとして使える！

運用中のポイントは、もちろん WALLET ポイントに引き出すことが可能です。運用して増えたポイントを WALLET ポイントに引き出して au ご利用料金のお支払いや、au WALLET クレジットカードのご利用代金などに充当できます。

(4) 運用で迷った時は、みんなの動向も参考に！

本サービスの利用者たちのポイント振替状況が分かるコンテンツをご用意しました。現時点で WALLET ポイントを運用する人が多いのか、WALLET ポイントに引き出す人が多いのかを一目で把握できます。

(5) リアルに近い投資体験が可能！

実際にお客さまが保有しているポイントが価格変動により増減するため、従来のバーチャル取引では得られないリアルな投資体験が可能です。本格的な投資に興味はあるけれど一歩が踏み出せない方の予行演習として最適です。

なお、本サービスは KDDI の「au WALLET アプリ」および Web ブラウザから利用することができます。

■ 「au の投資信託」について

au の投資信託

本サービスで採用された「au スマート・プライム（高成長）」を含む「au の投資信託（注 1）」は、投資未経験者の多い 20 代～30 代の若年層のお客さま中心に、長期・分散・積立による資産形成を支援するため、国内外の株式・債券に幅広く分散投資を行う、ファンド・オブ・ファンズ形式としてご用意しております。

特に、「iDeCo」や「つみたて NISA」をはじめとする積立投資による時間分散効果を生かしながら、国内外の経済成長のリターンを享受できる長期保有型の投資信託として、幅広いお客さまの資産形成ニーズにお応えしていくことを目指していきます。

(注 1) 「au の投資信託」は、当社が設定する「au スマート・ベーシック（安定/安定成長）」、「au スマート・プライム（成長/高成長）」の 4 ファンドを指します。



投資信託にかかるリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

投資信託にかかる手数料等について

投資信託にご投資いただくお客さまには、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費等をご負担いただく場合があります。

ご投資にあたっての留意点

投資信託にかかるリスクおよび手数料等は、それぞれの投資信託により異なりますので、当該投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をよくお読みください。

[投資信託に関するリスク・費用についてはこちら](#)

KDDI アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3062 号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会

以 上